

2024 年 9 月 1 3 日

サプライチェーン全体を俯瞰した全体効率化の取り組みについて

アズワン株式会社（本社：大阪府大阪市西区、代表取締役社長：井内 卓嗣、以下当社）は、理化学業界のパイオニアとして、サプライチェーンの効率化に向けた「業界のデータベースとなる Share-DB※1の構築」や、「サプライヤー在庫の見える化※2」に取り組むなど、これまでも良質で効率的な情報提供や配送システムの構築に努めてまいりました。当社は、これをさらに踏み込み、全業界を巻き込む形で現在の地球環境と物流等に関わる業界横断的な課題解決策の検討と実証実験を開始いたします。

取り組む課題（一例）

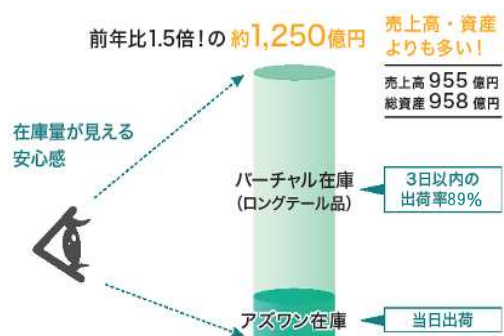
- ・ ミルクラン集荷…運送会社の配送センターを中継物流拠点として集荷配送を効率化
- ・ 共同配送…様々な企業の重複する配送ルート当社または他社に集約
- ・ 配送ルート効率化…お客様にとって最短かつ最適な配送ルートの実現
- ・ デジタルツイン活用…シミュレーションデータによる最適配送計画の自動立案化

これらの取り組みは、当社の業績と社会への貢献度を更に高めるものとなります。今後も、当社はこのような課題解決を通じて、業界全体の成長に寄り添いながら、持続可能な社会へ挑戦し続けます。

以 上



※1 Share-DB
「業界のデータベース」として、商品の特徴から在庫・荷姿状況まで、ユーザー様が必要としている情報だけでなく、流通に必要な情報まであらゆる商品情報を集約したデータベースです。



※2 サプライヤー在庫の見える化
当社売上高を上回る、自社在庫額の12倍にあたるサプライヤー様の在庫量情報をバーチャル在庫として活用・開示しています。直近ではご注文に対して3営業日以内の出荷率が89%となっております。